

ひらつか



「好き」と生きていく

自ら立ち上げたレストランに、愛犬と出勤する高梨恭子さん。逆風の中でもポジティブに努力を続け、レストラン経営という私らしい働き方を手に入れた。

◁特集「私らしく」働く人

目次

1～3面…**特集**「私らしく」働く人…自分らしく働く女性や市の支援制度などを紹介します。
4～7面…鎌倉殿と平塚の七人・募集・お知らせ・健康と福祉など
8面…「新型コロナ関連情報」「まちの話題 写真リポート」・「市

長コラム」
広報ひらつかのPDF版は市ウェブからご覧いただけます。
アプリ「マチイロ」や「Catalog Pocket(10言語対応)」からも最新版がご覧いただけます。





「私らしく」働く人

くあなたにできること、あるいはできると夢見ていることがあれば、今すぐ始めなさい。
向こう見ずは天才であり、力であり、魔法です……………ゲーテ>

何かを始めたいけれど、最初の一步が踏み出せない……。そんな経験はありませんか？今号では、自らの力で一步を踏み出し、自分らしい働き方を作り出した女性を紹介し、大きなことでも小さなことでも何かに挑戦することで、あなたらしい生き方を見つけられますように。

問 産業振興課 ☎21-9758

犬とワインとお野菜と。

「好き」を集めた私の場所

「ぶどう畑のさんぽ道」松風町9-12 ☎45-5088

高梨恭子さん
&キキちゃん



好きをなりわいに

松風町で、レストラン・ワインの販売サイトの運営・ワインの小売業を営む高梨恭子さん。「残りの人生も、もう半分。これからは好きなことをして生きていく」と、平成30年12月にレストランをオープン。ワインと平塚産のオーガニック野菜を楽しみなが

ら、愛犬と一緒にゆっくり過ごせるスペースを作った。「愛犬と出勤し、お客さんとしゃべり、いつもホームパーティーのように楽しくて。なんていい仕事なんだろう！って思います。全て一人でやっているのが大変なことも多いですが、たくさんの方に助けていただきながらお店を続けられ、本当に感謝しています」

高梨さんは以前、家族が営む酒屋を手伝っていた。しかし、自分以外の誰かが決めたルールに縛られる不自由さも感じていた。そんな中、自宅近くに空きテナントを見つけた。直感で「ここは私にしか使えない場所だ」と感じた。当初はいろいろな人が集い自由な「何か」を生み出すコミュニティスペースを作ろうと考えていた。しかし仕

「事として続けていくには収益を上げなくてはいけない。家業の酒屋で培ったワインの知識を生かし、レストラン経営に乗り出すことにした。」

「家族も自営業のため、起業や経営に理解があった。義父母には、子どもらの食事のサポートをもらった。」

持ち前の行動力で、まずは



横浜や東京から足を運ぶ愛犬家のお客さんも多い。おいしいワインと野菜を目的に、高梨さんのおいしい高梨を楽しまし



支援機関と相談を重ねる中、なんとか借入れ先を見つけた。最初にテナントを借りてから10カ月後、ようやく、レストランのオープンまでこぎつけた。

コロナをチャンスに

起業から1年がたち、経営が軌道にのってきた令和2年2月、新型コロナウイルスが流行し始めた。コロナで売り上げは大幅に減ったけれど、融資を受けたからには返済もしなくては行けません。困って銀行に相談に行ったり、市役所の産業振興課に行ったりして、

市から平塚商工会議所を、

平塚商工会議所 松風町2-10 手塚郁美さん

問 平塚商工会議所 ☎22-2510

起業や経営を幅広くサポート

平塚商工会議所 松風町2-10 手塚郁美さん



平塚商工会議所で唯一の女性経営指導員・手塚郁美さん。多岐にわたって事業者の支援をしています。手塚さん自身も、3人の子どもの育てつつ、働きながら経営指導員の資格を取得した経験を持ってます。手塚さんに市の起業の特徴について聞きました。

問 平塚商工会議所 ☎22-2510

女性と男性とで起業の特徴はありますか

女性から多い相談はどのようなものですか

女性には好きなことや得意なことを仕事にしたいという方が、比較的多いです。最近ではコロナ禍でマスクをする影響が、マスクから上の部分・まゆげやまつげの美容に関する起業が増えています。男性は、今までやってきた仕事から独立するケースが多いです。

女性の場合、「子どもといたから家で仕事をしたい」「子どもがいるけどお店を出してみたい」など、まず家庭との兼ね合いを気にする方が多いです。やりたいことがあっても自分のやりたいように働けない、という悩みを抱えている方も多い印象です。子どもが学校に行っている間に働きたい、土日は働くのが難しい、など柔軟に働く手段の一つとしても起業があります。お子さん連れでも相談できますので、どうぞ商工会議所に相談してください。

起業したいけれど、何から始めたらいいのかわからないという相談が、男女問わず多く寄せられます。商工会議所では開業届の申請方法や、開業後に必要な税金関係の情報、補助金についての情報などさまざまな事務的な面でのサポートをしています。

女性の場合、「子どもといたから家で仕事をしたい」「子どもがいるけどお店を出してみたい」など、まず家庭との兼ね合いを気にする方が多いです。やりたいことがあっても自分のやりたいように働けない、という悩みを抱えている方も多い印象です。子どもが学校に行っている間に働きたい、土日は働くのが難しい、など柔軟に働く手段の一つとしても起業があります。お子さん連れでも相談できますので、どうぞ商工会議所に相談してください。

女性の場合、小さく始めて大きく育てる、という方が多

問 平塚商工会議所 ☎22-2510

鎌倉殿では登場しない？ 隠れたヒロイン 虎女

鎌倉時代に起きた曾我十郎と五郎の兄弟による仇討ちが描かれた曾我物語。赤穂浪士の討ち入り、伊賀越の仇討ちと並び「日本三大仇討ち」と称される人気の物語です。

兄十郎の思い人として登場する虎女は、街道筋でも美女として名高い大磯宿の遊女。「吾妻鏡」には事件直後に虎女が取り調べを受けたが無罪放免されたこと、その後19歳ながら十郎の菩提を弔うため出家したことが記され、「話を聞いた人々は僧俗を問わず皆涙を流した」と伝えています。

虎女が残した伝説は多く、十郎の命日である旧暦の5月28日(6月下旬頃)に降る雨は彼女の涙と言われ、俳句の世界では「虎が雨」が夏の季語です。彼女の地元である平塚の山下地域には、湘南平の旧名「泡垂山」の地名をはじめ住庵跡や文塚、十郎の硯水などの地が伝承されています。



藤原氏を中心とする貴族の時代が続いていた平安時代の末期、一部の皇族や貴族、寺社に富が集中する社会は矛盾に満ちていました。中央での出世が見込めなくなった皇族などは国司として地方に赴任して蓄財に励みました。地方の有力者は各国の官吏として国有地を管理する一方、自ら開発した農地を荘園として経

営するといふ二つの顔を持っていました。土地には何重にも権益の網がかけられ、紛争の種が充満する社会から武士が生まれてきたのです。東国の武士は中央の権力者と関係を持ち、警護の役目を務めることで官位や官職を得て地元での地位を高めていきました。そして東北地方の反乱を鎮めるために派遣された

NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」をきっかけに注目されている平安時代末期、鎌倉時代。この時代に活躍した平塚ゆかりの人物などを紹介します。

問 社会教育課 ☎ 35-8123

鎌倉殿と平塚の七人

時代を動かした平塚の武士たち

平塚市域は相模川と金目川の流れが集まり相模湾に面することから、陸上交通と水上交通が交差する地の利があり、情報と物流の拠点として奈良時代から平安時代には相模国府が置かれていました。また、相模国内で最も広い平地は農地としての能力も高く、周辺の武士団が進出して農地開発も進めていきました。土屋宗遠(下略図①)は西

相模を拠点とした中村党、豊田景俊(下略図③)は現在の藤沢市から茅ヶ崎市に広がる莊園「大庭御厨」を経営する鎌倉党の大庭氏、そして三浦半島を拠点とする三浦氏は義実(下略図⑤)を岡崎に送り込み、義実は子の義忠(下略図⑥)を真田に置きます。伊勢原市域を本拠とする糟屋氏の系図には城所盛員や四宮有久の名があるので、糟屋荘も丹沢山麓から南に拡大していたと考えられます。

市博物館
YouTubeチャンネル
「HIRAHAKUチャンネル」



平安末期～鎌倉時代に活躍した、平塚ゆかりの人物を紹介している動画「鎌倉殿と平塚の七人」をYouTubeで公開しています。5月22日(日)には、第5回「虎女(左上囲み)」を公開します。2次元コードよりアクセスできます。



プラネタリウム
特別投影 星空の古代史 5
鎌倉武士と天変

鎌倉幕府が編さんした歴史書「吾妻鏡」や、貴族の日記・軍記物語などに登場する天文現象を再現しつつ、当時の天文観をひもときます。以前投影していた「鎌倉武士が見た星空 吾妻鏡に残された天の記録」も投影します。

5月29日(日)午後3時30分～4時50分。32人(当日先着順・投影日の午前9時から博物館の受付で整理券を配布)。200円、18歳未満と65歳以上の方は無料。65歳以上の方は年齢の分かるものをお持ちください。

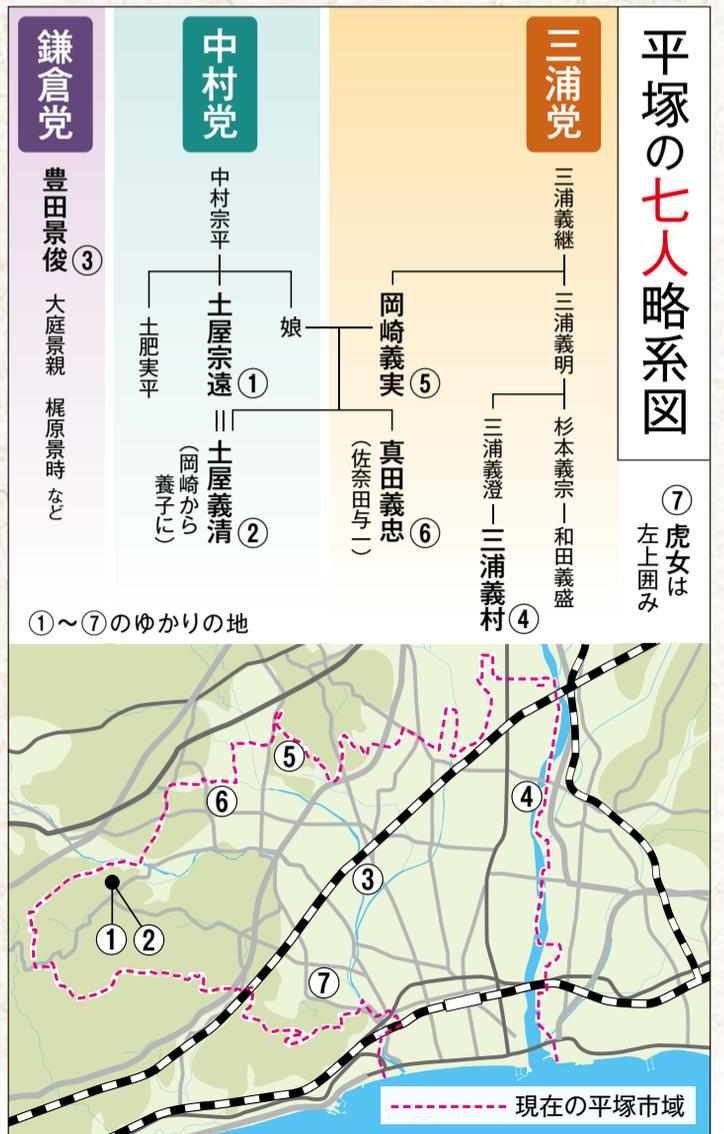
問 博物館 ☎ 33-5111

平治の乱で源義朝が敗れると、源氏の地盤であった東国にも乱の勝者である平家の息のかかった国司などが赴任してきます。「平家物語」や「源平盛衰記」などで語られるような平家のおごりや横暴が実際にあったかどうかは定かではありません。西国を基盤として、経済力によって古い時代の先行きが見えない状況を打破しようとした平家。それに対して主従の絆を大切に、源氏の嫡流頼朝を主君と仰ぎ、軍事力で社会を変えようと立ち上がりました。平塚市域の武士たちも旗揚げ当初から頼朝を支えて戦い、鎌倉幕府の立ち上げに大きな役割を果たしたのです。

七人とゆかりの地



- ①②…土屋一族の墓(土屋1167付近)
- ③…大庭塚(豊田本郷1669付近)
- ④…田村館跡の碑(田村7-20-6付近)
- ⑤…岡崎義実公墓(岡崎5732付近)
- ⑥…与一堂、真田城跡(真田1-14-1)
- ⑦…虎女住庵跡(山下399付近)



広報紙をより良いものとするためにウェブアンケートを実施しています。ご意見をお寄せください。右の2次元コードからアンケートページにアクセスできます。

